

【PC による紙面制作クラウドサービスのご提案】 投資を最小限に作業効率アップ、さらに制作体制の縮小も可能

【ご提案に当たって】

株式会社新聞制作センター

代表取締役 小田部 亨

otabe@seisaku-center.co.jp

新聞制作センターは、これまでの 30 年間、多くの新聞社と編集・制作分野で信頼関係を構築してきました。一般紙面から企画特集の立案から取材、紙面制作までを一体としてできる会社としてご活用いただいています。これまでの長い経験を活かした新たな取り組みをスタートいたします。

新たなメディアの加速度的発展や読者層の高齢化など、新聞社の現状は大変厳しいことは規模の大小や読者ターゲットの違いなど関係なく、全ての新聞社が直面しています。しかし「紙」は無くなることはありません。

新聞は「象徴としての紙」として存続していくでしょう。

では、その「象徴としての紙」は新聞社の経営に貢献してくれるのでしょうか。残念ながら、それは難しいと言わなければなりません。そうであるならば、経営的な視点から言えば「できるだけ経費を抑えた制作・印刷体制の構築が急務」となります。

今回、ご提案させていただくクラウドサービスは、弊社が蓄積してきた紙面制作のノウハウを独自に開発したシステムとクラウドサーバーを組み合わせた制作システムです。制作業務への投資を抑え、作業を効率化させ、さらにクラウドシステムにより紙面データを保存・共有しているため、災害時のシステムダウンや通信網トラブルなどのリスクを回避することができます。さらに、貴社と弊社が共同しての紙面制作作業が可能ですので、貴社の制作部門の人員を大幅に削減することが可能です。

つまり、制作部門で削減された人材を、取材やインターネットなど時代から求められている収益部門へと配置転換することが可能となります。

* 印刷や特集号の紙面づくりなどシステム以外の問い合わせもお気軽にお問い合わせください

新聞制作センター HP www.seisaku-center.co.jp

紙面制作体制の画期的なチェンジをご提案

InDesign のクラウドサービスを導入しましょう！ 紙面制作システムを新聞制作センターと共有するメリットを

◎今後のシステムに関する投資は PC のみ！

➡独自開発した組版支援ツールはご自由にお使いいただけます。さらに災害などのトラブル時の紙面データはクラウドシステムによって何重にもバックアップされます。平常時の紙面制作作業は組版システムとクラウドサーバー内に組み込まれている独自の組版支援ソフトにアクセスしながら実施します。

手元の PC には組版ソフト InDesign だけで充分。より効率的に紙面体裁を整える組版専用ソフトは新聞制作センターがご用意します。

◎新聞制作センターが生み出した独自の紙面制作支援ソフトを使い放題！

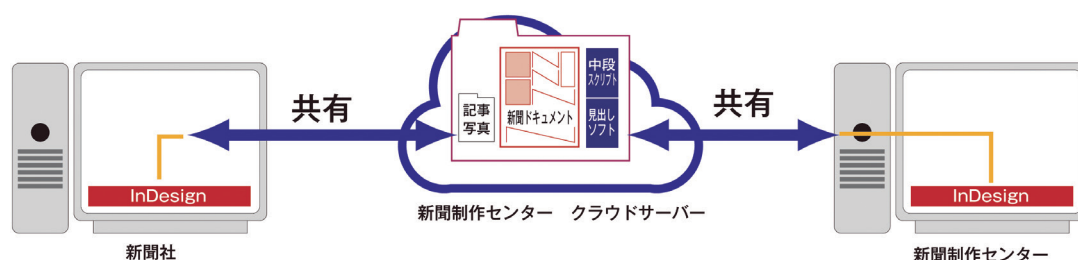
➡制作現場での生産性・効率性・紙面レベルは大幅にアップされます。

◎停電・災害時のリスクは解消！ 紙面データはしっかり守られます！

➡クラウドサーバーによって何重にも保護された紙面データは、貴社と新聞制作センター以外はアクセスできません。災害などで、仮に貴社システムが使用できなくなった場合でも、クラウドサーバーで紙面データを共有化している新聞制作センターが、全ての作業を代行することも可能です。

◎紙面制作（整理・組版）部門の人員の効果的配置転換が可能に！

➡紙面データとシステムを共有する新聞制作センターに徐々に紙面の整理&制作業務を拡大することで、制作部門の人員を今後の経営に重要な業務に配置転換することができます



【2面にクラウドサービス導入へのケース事例を掲載】

クラウドサービス導入へのケース事例

ケース 1…これまで InDesign を活用してきた新聞社の場合

30 年におよぶ経験と 30 紙を超える新聞紙面を作り続けている日本一の実績から独自に作り出したノウハウをご活用いただけます。
「手間隙が必要な作業」や「経験頼りの作業」を制作現場からなくします！

【クラウドサーバー内にある独自の支援ツール】

◎ 中段発生スクリプト = 無料提供

◎ 自動見出し作成ソフト = 無料提供（予定）

テキストファイルを見出しの形に生成して InDesign ファイルと EPS ファイルに書き出します

◎ 御社仕様 特注 InDesign テンプレート

= 納品時 500,000 円

御紙サイズに合わせた InDesign のテンプレートを制作します（本文・見出し等の段落スタイル、見出し・絵解き等のライブラリー付）

◎ 原稿出稿エディター = 無料提供（予定）

ひとつのテキストファイルに書き込んだ 仮見出し、本文、絵解きをバラバラに分割し、それぞれにファイルネームをつけて指定のフォルダに送りだします

ケース 2…制作システムの更新をお考えの新聞社の場合

設備投資は PC と基本ソフトのみ！

必要なシステムは InDesign と一般的ソフトのみ

制作道具（上記：ケース 1 の支援ツール）は独自システムの中に詰まっています！出力作業のサービスも行います = 1 部有料

* インターネット用へのデータ変換も可能

* ご要望があれば、PC・InDesign での紙面制作教室を開催します = 有料

料金について

これまでの経験から、お客さま新聞社は紙面制作についても「歴史と個性」があります。

その特性を引き継ぐためには時間が必要なこともあります。

ですので一概に料金を設定することはできません。

よく話し合うことから始めます。

下記①の項目と料金は、さまざまな条件によって変動するものではありません。基本料金です。

下記②の項目は、整理・組版の平均料金範囲とお考えください。

①

サーバー使用料 25,000 円（月）

PC・inDesign での紙面制作教室 50,000 円（1 日当たり）

（日数をご相談の上。交通費・宿泊費は別途）

貴社仕様 特注 inDesign テンプレート 500,000 円

②

ブランケット

整理・組版 8,000 円～20,000 円（1 ページ当たり 校了まで）

組版のみ 5,000 円～10,000 円（1 ページ当たり 校了まで）

タブロイド

整理・組版 5,000 円～10,000 円（1 ページ当たり 校了まで）

組版のみ 3,000 円～7,000 円（1 ページ当たり 校了まで）

情報発信媒体の多言語化のお手伝いをいたします

自治体広報紙やホームページはもちろんですが、新聞社や企業のホームページも多言語化は待ったなし！です。

新聞制作センターでは、これまで多くの自治体広報紙を制作してきました。

今後、自治体広報業務を中心に多くの情報発信媒体の多言語化のお手伝いを実施いたします。

詳しくは新聞制作センターのホームページをご覧ください。

URL: www.seisaku-center.co.jp